

# ふくさき

議会だより

第121号

平成24年  
2月2日

兵庫県福崎町議会



(1月10日・福崎町体育館)

## 12月定例会

第22期(株)もちむぎ食品センター決算報告  
総売上高 対前年比約1割減

2

## 常任委員会報告

総務文教・民生・産業建設

5

ここが聞きたい! 一般質問(10人が町政を問う)

8

## 議会インタビュー

みどりのグループ

13

## わたしもひとこと

「幼保一元化に期待する」

14

約1割減

売上高1億4,714万9,087円

12月定例会は12月12日に開会し、11日間の会期で12月22日に閉会しました。  
 第22期(株)もちむぎ食品センター決算報告、一般会計補正予算など報告1件、議案13件が提案され、すべての議案を原案のとおり可決・同意しました。  
 一般質問は、10人の議員が行政上の問題点をたずねました。

## 本会議での主な質疑

### (株)もちむぎ食品センター 決算報告

**議員** 23期の売上目標に対し、22期の実績は約1億7,850万円足りない。達成できないと町への返済もできないが、どうするのか。

**町長** やや上昇の傾向にはありますが、かなりの努力がいと考えています。

**議員** 本町はもち麦も小麦も10名程度の方が生産されている。このような方々の反別あたりの収入についての調査が必要でないか。

**産業課長** 小麦等のデータはJAに確認しますが、一度調査を実施します。  
**議員** もち麦の原麦を精麦、また製粉にすれば、歩どまり率はどれくらいか。

**産業課長** 原麦を精麦にするときは約85%、製粉にした場合には、約90%です。

**議員** 19年産では1キロ当たり173円90銭で、歩どまり率は80%となり、歩どまり率85%では210円になる。その中には

材料費、賃金、管理費等が入ってくる。製品在庫で精麦が241円30銭、もち麦が386円(80%で計算した場合)になる。このような原価計算をしているのか。

**産業課長** 原価計算は検証していますが、精麦は約241円、製粉は約386円となっています。  
**議員** 在庫の中には焼酎1本入り化粧箱と2本入り化粧箱がある。もちむぎのやかたでは焼酎を販売していないのに、なぜ化粧箱が必要なのか。

**議員** 以前に販売していた当時の在庫です。  
**議員** 以前に販売していた化粧箱なら在庫としての価値がなくなっている。このような化粧箱であれば他社に譲渡するなど、経営管理の検証をすべきでないか。製造原価を下げたり、利益率を高く

### (株)もちむぎ食品センター 22期決算

損益計算書 平成22年9月1日～平成23年8月31日 (単位:円)

	決 算	予 算
<b>経常・営業損益の部</b>		
売上高	147,149,087	163,800,000
期首棚卸高	4,042,617	4,042,617
商品仕入高	16,700,992	19,500,000
当期製品製造原価	105,656,807	102,100,000
期末棚卸高	3,907,435	3,542,617
売上総利益	24,656,106	41,700,000
販売費・一般管理費	35,046,275	36,200,000
営業利益	10,390,169	5,500,000
<b>営業外損益の部</b>		
営業外収益	977,375	1,900,000
営業外費用	0	100,000
経常利益	9,412,794	7,300,000
<b>特別損益の部</b>		
特別利益	0	
特別損失	20,694	
税引前当期利益	9,433,488	
法人税等充当金	184,993	
当期利益	9,618,481	
前期繰越損失	99,107,355	
当期末処理損失	108,725,836	

# 第22期もちむぎ食品センター決算報告

## 総売上高 対前期比

### 株もちむぎ食品センター 22期決算

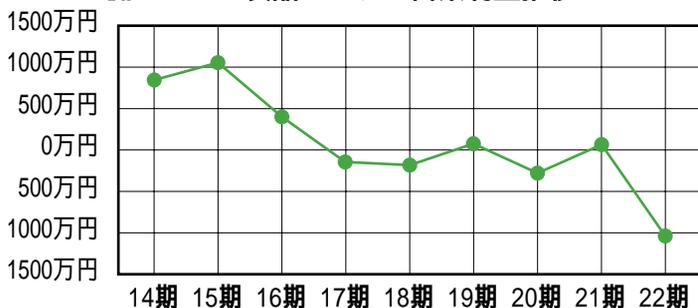
貸借対照表 平成23年8月31日現在 (単位：円)

<b>資産の部</b>	
流動資産	44,011,032
固定資産	3,013,529
繰延資産	0
<b>資産の部合計</b>	<b>47,024,561</b>
<b>負債の部</b>	
流動負債	9,826,710
固定負債	115,923,687
<b>負債の部合計</b>	<b>125,750,397</b>
<b>資本の部</b>	
資本金	30,000,000
当期末処理損失	108,725,836
(うち当期利益)	( 9,618,481 )
利益剰余金計	108,725,836
<b>資本の部合計</b>	<b>78,725,836</b>
<b>負債及び資本の部合計</b>	<b>47,024,561</b>

株もちむぎ食品センター売上高推移



株もちむぎ食品センター営業利益推移



める工夫を真剣にすべきだ。また在庫品一覧表に単価を記載しているが、この単価はどのようなものか。

**産業課長** 製造一覧、在庫品一覧表の単価は、商品、製品の買入れ価格の税抜き価格です。

**議員** もち麦を健康食品として、新商品開発のキーワードとして考えられ

ないか。

**町長** 町民の皆さんにも、もち麦をご飯に混ぜて食べていただくとか、いろいろな工夫をしていく必要があるのかなと思っています。また、町の環境、観光施策等との連携を取りながら進めていく必要があると思います。

**議員** もちむぎ食品センターの当初の目的は、農

業の振興・商工業の活性化・特産品の開発だったが、その後、効果は上がっているのか。

**町長** 自律(立)、地産地消は単に農業だけではなく商業・工業でも地産地消の立場でなければならぬと思います。今はとにかく、もちむぎ食品センターの再建にどう取り組むか、ひいては

それが福崎町の特産品や商工業・農業を伸ばしていく指針になると思っています。

**議員** イベントカップ代152万円は何か。

**産業課長** 明石で行われた県民農林漁業祭や姫路食博等のイベント用です。

**議員** 企業の経営管理でコスト管理は極めて重要だ。もちむぎ食品センタ

ーの1日あたりのコストはいくらか。

**産業課長** 約38万5000円です。

**議員** 在庫管理でさまざまな場所に保管されている。改善できないのか。

**産業課長** 一番目立つのがJAでの保管のあり方だと思っています。JAと協議して改善を図りたいと思います。

## 新議員2名が決まりました

昨年12月4日に行われた議会議員補欠選挙において城谷英之・前川裕量の両氏が当選されました。

また、両議員は12月12日の本会議において総務文教常任委員に選任されたほか、城谷議員が議会広報編集委員に選任されました。

任期は現議員と同じ平成25年4月30日までです。



まえ かわ ひろ かず  
前川 裕 量 議員

住所

福崎町八千種1201番地3

生年月日

昭和49年5月13日



しろ たに ひで ゆき  
城谷 英 之 議員

住所

福崎町八千種2304番地

生年月日

昭和42年12月8日

## 常任・議会運営委員長研修会が行われました



研修を受ける各委員長

1月12日（木）、パレス神戸において兵庫県町議会議長会主催の「常任・議会運営委員長研修会」が行われ、議長・副議長・3常任委員長及び議会運営委員長が出席しました。  
この研修会は今回初めて開催されたもので、県下各町議会から参加がありました。  
研修会では、元全国都道府県議会議長会議事調査部長の野村稔氏を講師に、「委員会運営と委員長の役割」と題して講演を受けました。

## 神崎郡町議会議員研究会が行われました

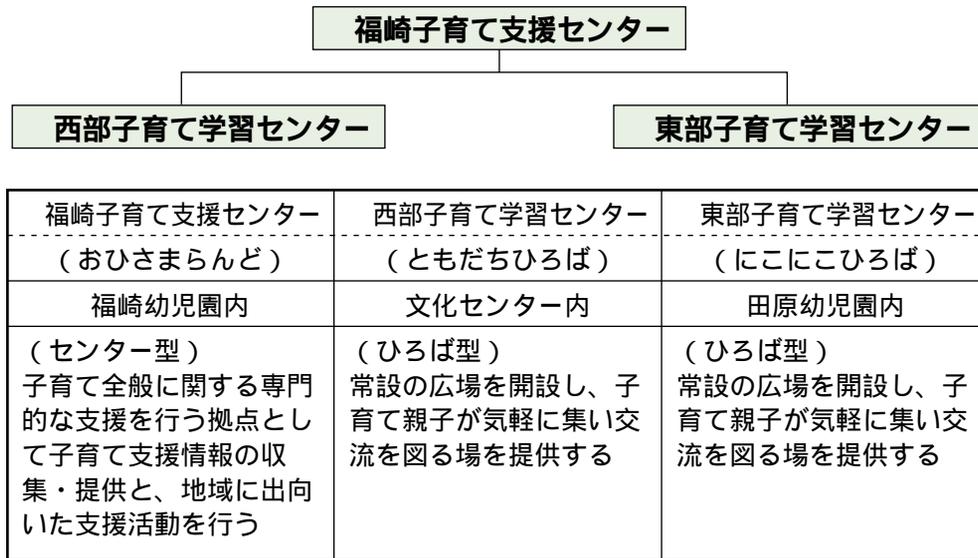


講演される豊重講師

1月16日（月）、市川町文化センターにおいて神崎郡議長会主催の「議員研究会」が行われ、福崎町議会からも各議員が出席しました。  
研修会では、鹿児島県鹿屋市串良町の柳谷公民館長である豊重哲郎氏を講師に、「やる気を起こせば、必ず奇跡が起こる」と題して講演を受けました。

# 東部子育て学習センター 平成24年4月開設

## 【子育て支援施設の運営体制】



福崎町で2園目となる幼保一体化施設である田原幼稚園が、平成24年4月の開園をめざして建設が進んでいます。併設する子育て支援施設は「東部子育て学習センター」として同時に開設される予定で、在宅で子育てされている親子や保護者への支援や相談窓口が拡充されます。

新たな子育て支援施設の運営は左表のとおりです。

## 食育推進大会開催される

福崎町では、町民一人ひとりが正しい食習慣を確立し、生涯健康ですこやかに暮らすことができるまちづくりをめざし、健全な食生活の実践・地産地消の推進と食文化の継承・食育活動の推進を基本目標として平成23年4月に食育計画を作成しました。

広く町民のみなさんと共に、食育について考え



講演会の様子

ため第1回食育推進大会を11月6日(日)、エルデホールにおいて開催し、小・中学生、一般から募集した食育標語の表彰に続き、講演会を開催し、講師に、ことのは語り 木村まさ子氏を招いて「育み はぐくまれ」と題して講演いただきました。

平成23年度食育標語審査結果は次のとおりでした。

### 最優秀賞

小学生 低学年の部

高岡小学校 3年 後藤 悠輝

「一人より みんなで食べると おいしいね」

小学生 高学年の部

福崎小学校 4年 古川 授理

「朝ごはん 食べたら脳が 活性化」

中学生の部

福崎西中学校 2年 高寄 文哉

「1日の リズムをつくる 朝ご飯」

一般の部

福崎町山崎 安田 正

「やめよう!」朝ぬき・早喰い・好ききらい



委員	委員	委員	委員	副委員	委員
長	長	長	長	長	長
東	志	釜	釜	釜	釜
森	水	坂	坂	坂	坂
修	正	道	道	道	道
一	幸	弘	弘	弘	弘
	之				
	英				
	昭				
	市				
	量				

# 公共交通システム、水道水高度処理を視察

## 熊本県菊池市・熊本市

11月9日・10日の両日、熊本県菊池市及び熊本市へ行政視察を行いました。交通システムの見直し、また水道水の高度処理についても福崎町において導入を検討中です。

### 公共交通システムについて

#### ― 菊池市

平成13年まで市民の足は、市街地はタクシー、郊外は路線バスでしたが、路線バスの乗客が減少し、路線の廃止も始まったことから、当時の市長がスクールバスも含め、市民の足を確保するため再編されました。担当者を1名配置して検討させ、市街地を路線バス、郊外をデマンドタクシーと、それまでと全く逆になる交通機関の入れ替えをされました。料金は路線バス1乗車100円、タクシーは4分の1とし、その結果、経費は当初の10%程度に減少することができ、また1便に3名乗れば成功

と言われている中で、平均11名以上が乗車されています。なお、システムの再編においては、「コンサルタントに依頼せず、参考にしてもまねはしない」方針で自前のシステムを構築し、成功されていました。



菊池市での視察（11月9日）

### 水道水の紫外線処理について―熊本市



熊本市での視察（11月10日）

熊本県の終末処理場の下流に3つの水源地があり、塩素消毒を補完する目的で、クリプトスポリジウム対策として、業者との共同開発による、全国初の設備である紫外線処理設備を導入されました。施設はコンパクトで、投資額は他の処理方法に比べ低額であり、メンテナンスも年に一度、職員の手で紫外線灯管を取り変えているのみとのことでした。

### 矢口奥池の事業許可責任は

矢口奥池周辺にかかる特定事業許可について報告を受けました。調整池、埋め立ての土砂、水質管理等の責任についての質疑に、県が責任を持つと答弁がありました。合わせて現地調査も行いました。



矢口奥池周辺での現地調査（11月1日）

- 委員長 難波 靖通
- 副委員長 牛尾 雅一
- 委員 小林 博
- 委員 高井 國年
- 委員 松岡 秀人

# 工業団地・企業団地の受益者負担 緑地・環境面積は徴収猶予へ

## 下水道審議会が答申

23年7月20日から町下水道審議会で、公共下水道使用料及び受益者負担のあり方について審議が行われてきましたが、11月15日に同審議会での内容の答申がありました。

1 現行の下水道使用料を今後5年間継続することが適当。

2 工業団地・企業団地への公共下水道整備に伴う受益者負担について、敷地面積が広大であること、法や条例により一定の緑地・環境面積を整備することが義務づけられていることから、法等に基づき届出された緑地・環境施設面積を徴収猶予することが適当。



松岡会長から町長へ答申

## 台風12号による豪雨被害

### 町内各地に被害発生

9月1日12時から4日6時の間に総雨量297ミリ、一時間最大雨量(4日0時から1時)32・0ミリを福崎町で記録しました。これにより、町内の各施設に被害があり、復旧が進められています。

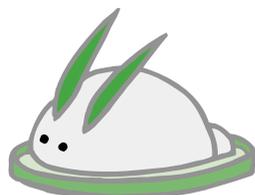


七種川の堤防道路(田口)



谷川(加治谷)

委員	委員	委員	副委員長	委員長
吉識	宮内	北山	福永	石野
定和	富夫	孝彦	繁一	光市



# ここが聞きたい

## 一般質問

### 10人の議員が町政を問う！

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、議案に関係なく町長の考え方や町政をただす大切な場です。



#### 野球・グラントゴルフの専用競技場を

住民の方が利用しやすいよう整備を続けます



牛尾 雅一

**問** 町民の方々の体力、健康維持に有効と思えるグラントゴルフが大変盛んで、競技人口も増加しているので専用の広いグラントゴルフ場がぜひ必要だと思う。また近隣市町には野球の公式試合ができる球場・グラントがある。福崎町でも春日グラントをはじめ、今あるグラントを拡張し、バックネット裏に観客席を作って多くの人々が楽しめる施設について強く要望する声があるがどうか。

**社会教育課長** グラント

の拡張は難しいと考えています。引き続き、住民の方が利用しやすいよう

整備を続けていきます。

**問** 町内でもここ2、3年は従来の最高降雨量を超えるゲリラ豪雨などで多くの災害が発生している。雨水の速やかな排水のために、土砂の堆積が多い七種川などの早急な浚渫が必要と思うが。

**技監** 町として対策の必要性を認識しており、また地元からも要望が出されたため、県に町から直

接要望しています。

**問** 福祉の充実のため町内にある近畿医療福祉大とのより緊密な連携が必要ではないか。

**町長** 学生さんにはいろいろなボランティアを組織していただき、また行事にはヘルパーとして参加していただいています。先生方とも多面的に連携していききたいと思えます。



早急な浚渫が必要な七種川（神谷橋南）

## 長野橋に歩道橋設置を求める

関係機関と協議しています



宮内 富夫

**問** 町道西治長野線（通称・農免道路）は交通量の増大が激しく、特に長野橋付近は、北は交差点、南は急カーブで大変危険である。

**副町長** 危険な箇所と認識しています。高岡小学校区からの要望もあり、長野橋上流に歩道橋の設置が望ましいと考えています。今後、河川の占用など関係機関との協議を進めていきます。

**問** 西治ほ場整備により

## 国保税・介護保険料などの来年度見込みは

住民負担の大幅上昇はできるだけ抑えたいと思います



小林 博

**問** 防災問題 七種川等の河川整備 水害常襲地対策 長野橋歩道橋と県道の安全対策 台風12号被害の復旧 水道施設の停電対策は。

**副町長** 長野橋は協議を進めます。県による防災対策は要望活動を続けま

**技監** 七種川の対策は県に要望しました。期待できる内容でした。

**まちづくり課長** 土木災害復旧の町事業は大半が終了しました。国庫補助5箇所は年度内完成へ、県直轄事業は1月入札と進んでいます。

**産業課長** 農業災害は14箇所全てで採択されました。小災害は町補助事業により復旧支援します。

**問** 公園等、社会教育施設管理では町の責任を果たしつつ住民の協力を得る姿勢を！校舎の水対策などを急ぐこと

**健康福祉課長** 利用しやすいものにしたと考えています。国保税の大幅上昇は避けたいと考えますが、介護保険料は上昇見込みです。

**問** 駅前周辺整備で住民との研究会の取組みを中島井ノ口線の進捗は

**技監** やって行きたいと思えます。



朝の通学風景（長野橋南のカーブ）



安全対策要望が強い長野橋周辺

### 第5期、嶋田町政の基本姿勢は

基本的には従来の政治姿勢を踏襲し、重要施策を継続します



志水正幸

**学校教育課長** 県民交流広場事業と学童保育事業を実施する方向で検討しています。

**問** 今回の町長選挙で松岡候補が4416票(43・6%)の支持があった。今後の町長の基本姿勢に変更はないのか。

**町長** 従来からの「いのちとくらしを守る」基本姿勢は踏襲し、公共下水道事業や駅前整備等の施策は継続します。

**問** 長期の町政運営となることから事業の停滞や非効率が生じないか。

**町長** 事務事業の総点検を実施し、財政力を常に勘案しながら施策の優先度を図り、予算配分します。

**問** 田原保育所の跡地をどう利用するのか。

であり、また、災害時の避難所でもある。昨年の9月議会では、平成24年度に設計予算を計上するとの答弁があった。町長の考えは。

**町長** 状況の変化もあり、今後の財政状況をみて建替えの時期を検討します。

#### 田原小学校体育館の建替え時期は

**問** 田原小学校の体育館の老朽度が高い。建替えの時期はいつか。

**学校教育課長** 国は平成27年度末までに学校施設の耐震化を完了させることとしており、この時期までに建替えたいと考えます。

**問** 体育館は危険であると耐力度調査の結果が出



建替えが急がれる田原小学校体育館



### 日光寺参道周辺に枯れ松が多く危険だ

道路上に倒れる松を優先的に伐倒します



福永繁一

を得て裁断し、積み上げています。

**問** 日光寺参道の周辺はすべて財産区有の山であり、散策されている人が多くあるが、今年には特に枯れ松が多く発生しているため危険との声もある。

**産業課長** 参道周辺については道路上に倒れる松を優先的に処分します。

**問** 高岡・大貫・東田原の山際に住まれている方

の安全安心だけでなく、当町にお越しの方々にも安全安心を与えてほしい。

また、松の持つ役割は、**産業課長** 建築資材・燃料等に使用されてきました。現在では保水力の維持・出水の抑制をします。松を維持するためには下刈り等をする必要もありませんので、町民の皆様方にも森林の大切さを知ってほしいと思いま

す。

**産業課長** 持ち出して売買できませんので、承諾

**問** ほとんどが財産区有の山だと思うが、その中で個人所有の山があるから処分できないのなら、財産区の山はどうしているのか。

**産業課長** 枯れ松も個人の財産ですので、勝手に処分できません。県知事の命令により、所有者の了解を得て処分しています。



伐倒される日を待つ被害後の枯れ松 (東田原地区にて)

# 福崎町これからの町づくりは

福崎駅の利便性・アクセス性向上に向け協議しています



北山 孝彦

4次総合計画では2万2000人に減っている。人口増加に向けての計画は、

**町長** 中島井ノ口線の供

用開始や公共下水道の全地域完成等、都市づくり施策の充実に努めたいと思います。

**問** 最近、自然災害によ

り多大な人命が失われた。ここ播磨においても山崎断層によっていつ地震が発生するか分からない。地震に対する対策は、

**技監** 国の中央防災会議等では、震度6強から7

と予測されています。町の施設は約8割が耐震化を終えています。他市町などとの連携や地域での助け合い、ソフト面での対応も必要と考えます。

**問** 集中豪雨による七種

川流域における被害の復旧工事がまだ進んでいない。取り組みは、

**技監** 土砂の堆積などで

河川断面が減少し、流下能力の低下や溢水の危険性が高いため、対策の必要性を認識しています。前向きに対応していきま

**問** 福崎町の将来人口については当初の計画では2万5000人だが、第

**技監** 福崎駅の利便性・アクセス性を向上させるため、県道の改良計画について県・JR・公安委員会と協議を進めています。



駅前の空き店舗

# 巨大化する天災・人災の防災対策は

職員一丸となり防災に取り組みます



難波 靖通

ジオ等は最低でも常備しておくべきだ。

**住民生活課長** 自治会に

お願いしてみます。

**問** 地域総合援護システムで高齢者・障がい者を支援する必要があります。身体状況により公民館で受け入れるのが困難である。デイサービスセンターでも受け入れるべきだ。

**健康福祉課長** なくさの郷、すみよしの郷で受け入れます。

**センターライト等で  
防犯対策を**

**問** 最近、公民館・消防車庫での盗難事件が新聞で報道されている。センターライト・ベル・カメラ(タミーも含む)を設置し、防犯対策をすべきだ。

**住民生活課長** 自治会に

お願いしてみます。

利用者の立場に立った施設整備を

**問** 道の進捗状況は

**産業課長** 県の行財政改革で新規事業は困難と聞いています。来年度は農商工連携を強め事業評価を受けると進めます。

**問** 文珠荘の風呂にシャワーの仕切り、蛇口の前に鏡を移設、水風呂の蛇口開設の要望がある。

**健康福祉課長** 使用に支障がなく、経費もかかるので改修は困難です。



# 地域力の向上を。誰もが住みたい町に

計画を立て、活力ある町づくりに努力します



前川 裕量

助を強める施策に取り組みます。

**問** 救急小児医療対策と育児支援の取り組みは。

**町長** 町内の医院に協力を願ひ、体制づくりを強化していきます。保育料については、企画財政課や学校教育課を含め研究します。

**問** 町長の施政方針が示された。清潔・公正・自立の町づくり、利権や圧力に屈しない町政、町民主体・町民参加、町民と協働する町づくりにどのように取り組まれるか。

**町長** 総括的に言えば格差のない町づくりで、時代、時代の要請をしつかりと見詰め努力していきます。

**問** 独居老人が402世帯、老人二人暮らしが559世帯ある。老人が安心して暮らせる町づくりは。

**町長** 議員の言われる地域力の醸成です。向こう三軒両隣、力を合わせ共

は地元から要望が出され、県とも協議を進めています。

**問** ブータン国王は「国民総幸福量」を言われた。福崎町に住み続けたい、住んで幸せだと思っ町づくりの地域力向上は。

**町長** 私は常に町民の幸せを願っています。今は第4次総合計画を進めていますが、間もなくそれが終わり、新しい計画を作らなければなりません。ご指摘の地域力向上ができるような方向で進めていきます。

**問** 山崎断層が通る福崎町はいつ災害が起きるか

わからない。その対応と、福田地区の水害対策は。まちづくり課長 土石流対策やがけ崩れ対策を進めています。福田地区で



台風による水害への対応（福田）

# 雨水の水路への流入の抑制策を

県の治水条例制定後、検討します



石野 光市

**問** 景観形成、町内美化の推進について、とりわけ南田原長目地内の市川河川敷の花壇（盛り土）の管理について問う。

**町長** 草花の植樹での管理は、水やりや雑草対策の面で困難が見受けられる。全体として低木の花木の植樹と、雑草対策としてマルチングを行い、低コスト、少ない労力での管理を目指すべきではないか。

**まちづくり課長** 県・関係団体に趣旨を伝え、地元との協議も考えていきます。

**問** 19年度に近代化産業遺産となった「銀の馬車道」、20年度に同じく「西光寺野疎水路」、21年度には全国ため池百選に「西光寺野台地のため池群」が選定された。3件は町内で密接に結びついており、町ホームページで常時、紹介すべきではないか。長池の散策路としての整備は。

**産業課長** ホームページは取り組みます。散策路整備についても研究を重ねます。

**問** 集中豪雨による被害を防ぎ、低減させるために水路への雨水の流入を抑制する取り組みも重要だ。

大型店舗・事業所・家庭においても雨水排水路に地下への浸透を図るマスの設置や、駐車場でもコンクリートほ装に5cm程度のすき間を設ける工夫等の周知・誘導・支援策について積極的な検討を求めるがどうか

**技監** 県においてそうした内容を含めた総合治水条例を24年3月制定に向け準備が進められており、制定後、具体的な取り組みを検討します。



長目の市川河川敷花壇

一般質問

福崎町の今後の取り組みは

公正な町政を心がけていきます



富田 昭市

町長の所信表明は実現できるのか

**問** 福祉と子育て、医療のまちづくりで中学3年生までの医療費の無料化の財源の見通しは。  
**副町長** 現在、医療費の無料化等については、今のところ財政の圧迫に至っていませんので継続できるのではないかと考えています。

**問** 町長の言う災害対策の強化に具体性が見えない。何をどのように取り組むのか。  
**技監** 特に大きいのは風水害であり、近年記録的な降雨が発生しています。



大雨の都度溢れる福田川

このため、市川・七種川等の幹線対策、下水道による内水対策、砂防治山ダムによる土砂対策に取り組んでいきます。  
**問** 農業・商工業については生産基盤を整備し、営農組織や担い手となる人材の育成を推進していくことはできないかと思うが。  
**産業課長** マスタープランを作成し、地域の中心となる計画を立てて進め

**問** 某新聞に町長選挙告示3日前に特定の候補者に資するよう記事が掲載してあった。選挙の公平さに欠けているのでは。  
**総務課長** いろいろな見方があると思います。  
**問** 選挙期間中に後援会長名でチラシ等を作成し、各戸に無差別に配布する行為は特定の候補者の当選に資する行為と考えるが。  
**総務課長** 警察の判断にゆだねます。

12月4日投票の町長選挙について

ます。

議会インタビュー



ボランティア「みどりのグループ」

(代表 増田 千津子 さん)

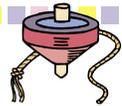


結成のいきさつは？

「ボランティアを始めたい」と思われた方がおられ、花の世話から始められたところ、その花を見られた方やその活動を知った方など、「福崎町をきれいにしましょう」という思いを持つ人どうしの「つながり」によって広まっていき、平成6年4月に結成しました。その後、広報ふくさきで会員を募っていきまして。

また、会員どうしで花の作り方の情報や好みの花の交換をして交流を図っています。これまで植えた花から種をとり、その種からできた花をまた花壇に植えたりもしています。  
**活動において苦労されることは？**  
 せっかく植えてもその後の天候によってはうまく育たないことがあります。水が多すぎても、少なすぎても良くないようです。土が硬すぎて入れ替えが必要な所もあり、作業に手間取るところもありますし、道路沿いの花壇が多いので水の確保にも苦労しています。また冬場の作業では、朝のうちは土が寒さで硬くなってしまい、作業ができないこともあります。  
**これからは？**  
 これまでどおり、無理のない範囲で続けていけたらと思っています。

現在、町内に住む14名で活動しています。町内を東西に分け、東側では南大貫の信号付近やJA八千種店前の道路にある花壇、西側では神崎交通付近や国道312号沿いの花壇でそれぞれ月1回ずつ、花の整備や草刈などをを行っています。文化センターの周りに花を植えたりもしていますし、過去には辻川山の中腹に花を植えたりしたことも



八千種小学校の1年生が、地域の方々と一緒に  
お手玉・あやとり・羽子板・こま回し・けん玉など、  
昔懐かしい遊びを体験しました。

## 八千種小学校 昔あそび



## わたしたちの未来

### 幼保一元化に期待する

八千種地区 60代 男性

福崎町では、先駆的な施策として幼稚園と保育所の一体化が進められています。既に福崎地区では施設も完成し、運営がなされています。田原地区でも現在、工事中ですし、やがて八千種地区、高岡地区においても同様の施設が整備されることでしょう。

私は、この幼保一元化を単に施設やスタッフの物理的の一体化にとどめず、就学前教育の要として、保育と幼稚園教育の実のある一元化を進めてほしいと願っています。

「三つ子の魂百まで」のように、幼児期の体験の重要さは昔から言われていますが、特に就学前の時期は「ヒト」から「人間」へと成長する大きな曲がり角です。できればすべての子どもたちにこの就学前教育を保障しつつ、人や自然との間合いの取り方、折り合いのつけ方など、人間としての基盤づくりができるようなソフト面の充実を図っていただきたいと思えます。そのためには従来の保育所や幼稚園の枠にとらわれず、大胆に制度改革し、5歳児の就園義務化に道筋をつけるくらいの気構えで取り組んでみてはどうでしょうか。

### お知らせ

#### 本会議の様子がリアルタイムでご覧いただけます

住民の皆さんにもっと議会を身近に感じていただくため、本会議のライブ中継を役場1階ロビー・文化センター・八千種研修センターの町内3か所で行っていますのでご覧ください。（それぞれの施設の休館日にはご覧いただけません）

なお、これまでどおり議場で傍聴していただくこともできます。

### 編集後記



早いもので平成24年も一ヶ月が過ぎましたが、お変わりありませんでしょうか。12月議会は2名の新議員を迎え、1年ぶりに欠員の不在中で開かれました。

表紙の写真は1月10日に行われた町少林寺拳法協会の新年初げいこの様子です。凜とした空気の中で稽古に励まれる姿を見ていると、こちらまで身が引き締まる思いです。

議会広報編集委員会では、今後も皆さまに親しんでいただける紙面づくりに努めてまいりますので、ご意見をお寄せください。

#### 議会広報編集委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 牛尾 雅一 |
| 副委員長 | 石野 光市 |
| 委員   | 北山 孝彦 |
| 委員   | 志水 正幸 |
| 委員   | 城谷 英之 |
| 委員   | 難波 靖通 |

ふくさき議会だより第121号  
平成24年2月2日 発行

発行 / 兵庫県福崎町議会  
編集 / 議会広報編集委員会  
印刷 / 中井総合印刷株式会社

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1  
TEL(0790)22-0560 FAX(0790)22-2342  
ホームページ: [gikai.town.fukusaki.hyogo.jp/](http://gikai.town.fukusaki.hyogo.jp/)  
メールアドレス: [gikai@town.fukusaki.hyogo.jp](mailto:gikai@town.fukusaki.hyogo.jp)  
この広報誌は再生紙を使っています。